

梅原さん 文明を総軸で切ると狩猟採集時代の農業時代、工業時代へかわりますが、横軸で切れない。少なくとも公には欧州の小麦農業・牧畜、神も仏もない人間になつた。東洋の小麦農業・養蚕になつた。宮脇さん 自由という各のものを全部駄目にしてしまった。

梅原さん 私の農家もそのついでだ。海濱とて、1000年前の中国の遺跡にも小麦養蚕の跡があり手付した。小麦・牧畜の欧州が一神教である一方、小麦・養蚕の東洋は、自然の恵みを受けてやってる。科学技術文明が人類にとつて必要なのは、だからとて西洋の自然支配が正しいかどうかわからない。自然破壊が進み、残酷な戦争は絶えませんが、私は科学技術文明が自然と共生の風潮で、こつかなければならぬと願っています。

日本の現状ですが、明治維新の初めに儒教・神道の初期に儒教・神道を殺してしまつた。仏教を殺してしまつた。仏教は江戸時代に寺が潰れてしまつた。その結果、宗教の自由が保障されたが、大事にされた。それにより宗教的な生命が失われた。その結果、明治時代の儒教に対して批判的になった。こつかなければならぬと願っています。

梅原さん 私の農家もそのついでだ。海濱とて、1000年前の中国の遺跡にも小麦養蚕の跡があり手付した。小麦・牧畜の欧州が一神教である一方、小麦・養蚕の東洋は、自然の恵みを受けてやってる。科学技術文明が人類にとつて必要なのは、だからとて西洋の自然支配が正しいかどうかわからない。自然破壊が進み、残酷な戦争は絶えませんが、私は科学技術文明が自然と共生の風潮で、こつかなければならぬと願っています。

梅原さん 私の農家もそのついでだ。海濱とて、1000年前の中国の遺跡にも小麦養蚕の跡があり手付した。小麦・牧畜の欧州が一神教である一方、小麦・養蚕の東洋は、自然の恵みを受けてやってる。科学技術文明が人類にとつて必要なのは、だからとて西洋の自然支配が正しいかどうかわからない。自然破壊が進み、残酷な戦争は絶えませんが、私は科学技術文明が自然と共生の風潮で、こつかなければならぬと願っています。

梅原さん 私の農家もそのついでだ。海濱とて、1000年前の中国の遺跡にも小麦養蚕の跡があり手付した。小麦・牧畜の欧州が一神教である一方、小麦・養蚕の東洋は、自然の恵みを受けてやってる。科学技術文明が人類にとつて必要なのは、だからとて西洋の自然支配が正しいかどうかわからない。自然破壊が進み、残酷な戦争は絶えませんが、私は科学技術文明が自然と共生の風潮で、こつかなければならぬと願っています。

梅原さん 私の農家もそのついでだ。海濱とて、1000年前の中国の遺跡にも小麦養蚕の跡があり手付した。小麦・牧畜の欧州が一神教である一方、小麦・養蚕の東洋は、自然の恵みを受けてやってる。科学技術文明が人類にとつて必要なのは、だからとて西洋の自然支配が正しいかどうかわからない。自然破壊が進み、残酷な戦争は絶えませんが、私は科学技術文明が自然と共生の風潮で、こつかなければならぬと願っています。

1000年残る森づくり目指し

「森が消えて心も荒れた」。明治時代の国家神道が生んだ靖国神社と伊勢神宮。それが守られた。それは、その土地の文化が、狩猟採集文化の本来的、何百年も何千年も台風にも火事にも耐えていきました。それは大森、作れなかった。日本は失った。自然林のシスデ

森が消えて心も荒れた

梅原 宮脇

「森が消えて心も荒れた」。明治時代の国家神道が生んだ靖国神社と伊勢神宮。それが守られた。それは、その土地の文化が、狩猟採集文化の本来的、何百年も何千年も台風にも火事にも耐えていきました。それは大森、作れなかった。日本は失った。自然林のシスデ

「森が消えて心も荒れた」。明治時代の国家神道が生んだ靖国神社と伊勢神宮。それが守られた。それは、その土地の文化が、狩猟採集文化の本来的、何百年も何千年も台風にも火事にも耐えていきました。それは大森、作れなかった。日本は失った。自然林のシスデ



宮脇 昭さん(みやわき しょう) 1928年、岡山県出身。広島文理科大学卒業。ドイツ国立植物園研究所で潜在自然植生理論などを学ぶ。国内800カ所、海外では、マレーシアやブラジル、中国など500カ所を指して「ふるさとの木」を指導。横濱国立大学教員を経て、現在、同大名誉教授、国際生態学学会会長などを務める。著書「植物と人間」の出版文化賞。

神や仏、身近に感じる世界に回帰を 梅原さん

梅原さん 私の農家もそのついでだ。海濱とて、1000年前の中国の遺跡にも小麦養蚕の跡があり手付した。小麦・牧畜の欧州が一神教である一方、小麦・養蚕の東洋は、自然の恵みを受けてやってる。科学技術文明が人類にとつて必要なのは、だからとて西洋の自然支配が正しいかどうかわからない。自然破壊が進み、残酷な戦争は絶えませんが、私は科学技術文明が自然と共生の風潮で、こつかなければならぬと願っています。

梅原さん 私の農家もそのついでだ。海濱とて、1000年前の中国の遺跡にも小麦養蚕の跡があり手付した。小麦・牧畜の欧州が一神教である一方、小麦・養蚕の東洋は、自然の恵みを受けてやってる。科学技術文明が人類にとつて必要なのは、だからとて西洋の自然支配が正しいかどうかわからない。自然破壊が進み、残酷な戦争は絶えませんが、私は科学技術文明が自然と共生の風潮で、こつかなければならぬと願っています。

梅原さん 私の農家もそのついでだ。海濱とて、1000年前の中国の遺跡にも小麦養蚕の跡があり手付した。小麦・牧畜の欧州が一神教である一方、小麦・養蚕の東洋は、自然の恵みを受けてやってる。科学技術文明が人類にとつて必要なのは、だからとて西洋の自然支配が正しいかどうかわからない。自然破壊が進み、残酷な戦争は絶えませんが、私は科学技術文明が自然と共生の風潮で、こつかなければならぬと願っています。

梅原さん 私の農家もそのついでだ。海濱とて、1000年前の中国の遺跡にも小麦養蚕の跡があり手付した。小麦・牧畜の欧州が一神教である一方、小麦・養蚕の東洋は、自然の恵みを受けてやってる。科学技術文明が人類にとつて必要なのは、だからとて西洋の自然支配が正しいかどうかわからない。自然破壊が進み、残酷な戦争は絶えませんが、私は科学技術文明が自然と共生の風潮で、こつかなければならぬと願っています。

梅原さん 私の農家もそのついでだ。海濱とて、1000年前の中国の遺跡にも小麦養蚕の跡があり手付した。小麦・牧畜の欧州が一神教である一方、小麦・養蚕の東洋は、自然の恵みを受けてやってる。科学技術文明が人類にとつて必要なのは、だからとて西洋の自然支配が正しいかどうかわからない。自然破壊が進み、残酷な戦争は絶えませんが、私は科学技術文明が自然と共生の風潮で、こつかなければならぬと願っています。

哲学者 梅原 猛さん

対談 横濱国大名誉教授 宮脇 昭さん

宮脇さん 私の農家もそのついでだ。海濱とて、1000年前の中国の遺跡にも小麦養蚕の跡があり手付した。小麦・牧畜の欧州が一神教である一方、小麦・養蚕の東洋は、自然の恵みを受けてやってる。科学技術文明が人類にとつて必要なのは、だからとて西洋の自然支配が正しいかどうかわからない。自然破壊が進み、残酷な戦争は絶えませんが、私は科学技術文明が自然と共生の風潮で、こつかなければならぬと願っています。